

第44期第1回常任幹事会 報告

日時 2014年3月27日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階会議室

出欠：竹崎、松本、中村、南條、堀口、高柳、福井、寺川、相川、塚本、小嶋、小形、深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、國米、北川、佐田、酒井、水上、坂本、金子、西川、吉野、岡本、森松、前沢 14/30（下線は欠席） 議長：相川事務局次長

※本日の常任幹事会から、会議終了後に大塚駅での宣伝行動を予定していましたが、本日夕方から新宿社保協総会、江東社保協総会、文京社保協学習会が開催されるため、事務局で宣伝行動への対応ができません。常幹後の宣伝行動は次回以降とさせていただきます。

1. 報告

※以下の報告を受け、すべて承認しました。総会については、前段での情勢学習は今後とも開催する方向で確認しました。

1、活動報告

3月

- 2日(日)13:30～ 東京公害患者と家族の会総会
- 5日(水)14:00～ 中央社保協第9回運営委員会
- 6日(木)10:00～ 東京社保協第44回総会
- 8日(土)13:30～ 府中社保協第18回総会
国立社保協学習会
- 12日(水)12:15～ 国会前昼集会
18:30～ 東京自治研修会第2回実行委員会
- 16日(日)～17日(月) 東京土建第67回定期大会
- 17日(月)13:30～ 西東京社保協学習会
- 18日(火)13:30～ 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議
18:30～ 大田社保協第33回総会
- 21日(金)～22日(土) 東京民医連第52回定期総会
- 22日(土)18:20～ 東京保険医協会第89回定時総会記念懇親会
- 23日(日)13:30～ 安心・安全な介護へ総決起集会 全労連会館2階ホール
- 24日(月)14:00～ 第2回「オリンピック都民の会」
18:00～ 中央社保協第10回代表委員会
- 25日(火)15:30～ 都民連世話人会
- 26日(水)10:30～ 中央社保協国会議員要請行動
13:30～ 社会保障総改悪を許すな3.26院内集会
- 27日(木)13:30～ 東京社保協第44期第1回常任幹事会

2、第43回総会総括

社保協ニュース参照

(1) 総会参加状況

- 第44回（2014年03月06日）合計168人（38地域100、24団体52、その他16）
- 第43回（2013年01月31日）合計162人（37地域100、21団体53、その他9）
- 第42回（2011年12月12日）合計115人（33地域072、22団体37、その他4）
- 第41回（2010年12月02日）合計109人（29地域067、22団体38、その他4）
- 第40回（2009年11月26日）合計94人（26地域048、20団体42、その他4）
- 第39回（2008年11月13日）合計85人（24地域047、16団体33、その他5）

(2) 当日の運営

第1部：「東京都知事選の結果と今後の闘いの展望」講師・渡辺治先生

第2部：第44回総会

中村副会長の開会あいさつの後、中央社保協山口事務局長、植木こうじ都議会議員から来賓あいさつを受け、寺川事務局長より第43期活動総括案、第44期方針案、規約一部改正案を提案。相川事務局次長から「介護アンケート」の特徴報告を受けました。

昼食中に映画「1000後の未来へ」、劇「女三人のシベリア鉄道」の訴えをしました。昼食後に第43期決算、会計監査報告、第44期予算案の提案を受けました。

討論・交流では、今回は5団体が最初に訴え、署名の協力をおこないました。署名は4団体から7種類の署名でしたが総会参加者から積極的に協力を受けることができました。討論は11人が発言、各団体、地域での活動や都民の生活・労働実態を明らかにするもので、全体として総会議案を補強するものでした。

竹崎会長の討論のまとめに続いて、第43期活動報告、決算・会計監査、第44期方針、予算、規約一部改正、役員体制を全体の拍手で承認し、福井副会長の閉会のあいさつで終了しました。上記のように、近年最高の地域・団体数、参加人数で成功させることができました。（社保協ニュース4月1日号参照）

(3) 運動方針に基づく取り組みの強化

協議事項の項で具体化

(4) 議案・報告の補強

討論の中で、方針上の補強が提起されました。積極的提案ですので、今後、常任幹事会として具体化して運動を広げていきます。

- ① 国民健康保険料引き下げに向けて、各地域での運動だけでなく、東京社保協として東京都、特別区長会への働きかけを強める。
- ② 国民健康保険の都道府県単位化阻止の運動を強力にすすめる。この点に関しては、中央社保協としても6月に全国会議を開いて、方針の強化を図ります。中央社保協とも連携をしながら運動を強めます。

- ③ 地域社保協として、加盟団体や友誼団体と協力をしながら、議会ごとの陳情・請願に取り組む点については、東京社保協としても引き続き地域社保協への呼びかけを強めていきます。

(5)2014年度(第44期)常駐事務局の主な任務分担

- ◎寺川…中央社保協代表委員・社会保障誌発行責任者、国保部会、都民連、生存権(幹事)、2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会、東京の保健・衛生・医療の充実を求める連絡会、都民要求大行動実委、機関運営全般、会計処理
- ◎相川…中央社保協運営委員・介護部会、介護をよくする東京の会、生存権(事務局)、消費税廃止各界連、子どもを貧困と格差から守る連絡会議、安心年金つくろう会、社保協ニュース編集、組織管理(団体名簿管理、常幹出欠管理等)、常幹資料の整理、TEL・FAXの管理、郵便物の管理等

3、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

(1)中央社保協

第9回運営委員会 3月5日(水)14:00～ 資料: 1～9

(2)学習会講師、総会あいさつなど

- ① 3月 2日(日)13:30～ 東京公害患者と家族の会第36回総会→寺川
- ② 3月 8日(土)13:30～ 府中社保協第18回総会・学習会→寺川
- ③ 3月 8日(土) ～ 国立社保協学習会→相川
- ④ 3月16日(日)～17日(月) 東京土建第67回大会→寺川
- ⑤ 3月17日(月)13:30～ 西東京社保協学習会→相川
- ⑥ 3月18日(火)18:30～ 大田社保協第33回総会→相川
- ⑦ 3月22日(土)18:20～ 東京保険医協会第89回総会懇親会→寺川、相川

【メッセージ対応】

- ① 3月21日(金)～22日(土) 東京民医連第52回総会
- ② 3月26日(水)13:30～ 東京民医連退職者の会2014年春のつどい

4、共闘団体報告

1)介護をよくする東京の会

- ① 事務局会議 3月10日(月)
- ② 医療・介護一体法案の情勢交流及び3.23総決起集会準備
- ③ 学習決起集会 3月23日(日)13:30～ 全労連2階大ホール
131人が参加、分担金として5,000円を支出しました。
- ④ 2～3月議会にむけて、国への意見書の取り組みを継続する。(未提出議会にむけて)各会派要請は4月に検討します。
- ⑤ 次回事務局会議 4月2日(水)18:30～自治労連会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ① 3月度事務局団体会議 3月19日(水)
- ② 3月の定例宣伝 3月19日(水) 12:00~13:00 5団体13人、署名10
- ③ 各界連国会行動 3月12日(水) 衆議院第2議員会館第3会議室 10:30~
3月26日(水) 参議院議員会館B109会議室 10:30~
4月1日(火) 全国一斉宣伝、中央は新宿西口 12:00~
- ④ 4月の定例宣伝 4月15日(水) 17:00~19:00 大塚駅南口
- ⑤ 次回事務局会議 4月8日(火) 13:00~ 東京自治労連会議室

3) 第1回2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会 資料: 10~11

- ① 3月24日(月) 14:30~ 東京労働会館5階地評会議室
- ② 競技施設の視察(バスツアー)
 - 日時 4月26日(土) 9:30集合
 - 集合場所 JR千駄ヶ谷駅前
 - 解散 16:15頃 新橋駅前
 - 参加費 2,500円(バス代+施設見学費)
 - ※昼食は弁当持参か大井ふ頭海浜公園内のレストラン
 - 申込み 03-3981-1345 新日本スポーツ連盟東京都連盟
 - 定員 40人
- ③ シンポジウム 日時 5月31日(土)を予定 ※詳細は次回決定
- ④ 次回 4月22日(火) 13:00~ 5階会議室

4) 都民連第6回世話人会議

- ① 3月25日(火) 15:30~ 東京地評5階会議室
- ② 次回世話人会 4月28日(月) 10:30~

5) 第10回東京自治研第2回実行委員会

- ① 3月12日(水) 18:30~ 東京労働会館4階自治労連会議室
- ② 開催日 2014年12月7日(日)
- ③ 会場 明治大学リバティータワー
- ④ 当日の運営 AM・記念講演(渡辺治一橋大学名誉教授)、基調報告
PM・分科会 15~16
- ⑤ 分科会担当 ①高齢者のくらし、②貧困問題 を東京社保協として担当予定
- ⑥ 基調報告起草委員会 4月3日(木) 10:00~

6) 生存権裁判を支える東京連絡会

- 第8回総会の開催 資料: 12
- 日時 4月12日(土) 13:30~16:30
 - 会場 グリーンカレッジホール(都営三田線「志村三丁目駅」徒歩5分)
 - 記念講演 井上英夫生存権裁判を支援する全国連絡会会長

5、会計報告 資料：13～17

2014年度予算が、3月6日の第44回総会で承認され、確定しました。仮予算から変更はありません。

2月度の平均執行率は35.7%になります。収入は、107,253円で累計10,360,253円執行率88.1%になります。支出は、567,587円、累計4,143,744円執行率35.2%になります。

支出では、中央社保協全国代表者会議が開催されたため、中央社保協会議の執行率46.5%ですが予定内の会議ですので、年間を通じて予算内に収まる予定です。運動費がマイナス計上になっていますが、宣伝費ではパンフレット・ハンドブックの普及、調査活動では介護をよくする東京の会のアンケート調査の郵送料が精算されたために収入となった者です。その他の支出は年間を通じれば予算内に収まる予定です。

2、協議事項

※情勢について報告を受け、確認しました。

1、社会保障をめぐる情勢

(1)2014年度予算が成立

3月20日、参院本会議で自民、公明などの賛成多数で可決・成立しました。年度内成立は3年ぶり、戦後3番目に早い成立です。

4月からの消費税増税、社会保障大改悪を合わせて10兆円という空前の国民負担増を押し付け、「世界一企業が活動しやすい国」「戦争できる国づくり」という暴走予算です。

安倍政権は経済の好転を増税の条件としていましたが、「アベノミクス」は効果が上がるどころか、逆に経済の減速傾向に拍車がかかっています。増税前に拡大すると見られていた消費や投資の“駆け込み需要”も思ったほど伸びませんでした。「アベノミクス」がもともと大企業のもうけを増やすだけで、個人の所得や中小企業の売り上げを増やす政策ではないからです。

総額で100兆円を越す2013年度の補正予算と2014年度予算も、消費税増税による国民の暮らしと経済への打撃を埋め合わせる内容はありません。安倍政権は消費税を増税する一方で、もうかっている大企業への復興特別法人税を前倒しで廃止しました。大企業のもうけを増やせば賃金も雇用も改善するという「トリクルダウン」(おこぼれ)を主張しましたが、勤労者の収入は減り続けています。

(2)生活保護関連

1)生活保護で扶養強要は許されない

3月20日の参院予算委員会で、「扶養義務の強化」を盛り込んだ改悪生活保護法の7月施行を前に、生活保護利用者の親族などへの無法な扶養義務の強要が横行している問題が明らかになりました。

問題の扶養強要は、辰巳参議院議員(共産党)があきらかにしたもので、大阪市が生活

保護利用者の親族に対し、援助すべき額の「目安」（扶養義務者の手取りが38万円強の場合・母娘兄弟姉妹などに月5千円～3万4千円、手取り9万円強でも1万5千円など）を示して扶養の要請を行う方針を打ち出している実態が明らかになりました。月の手取りが9万円という生活保護基準以下で生活する人にも、最大で月1万5000円もの援助を求める内容に対して、田村憲久厚労相は、扶養義務について、生活保護の「要件ではない」との認識を改めて提示。大阪市の事例に対しては「適切に助言していく」と答弁しました。

2) 改正生活保護法の省令案について 資料：18～25

昨年第185臨時国会で強行成立させた改正「生活保護法」の7月施行に向けて厚生労働省が省令案を発表し、パブリックコメントを募集しています。省令案の内容は、国会での答弁、参議院での付帯決議を骨抜きにし、申請時の書類添付の強化、民法上の扶養義務者の扶養強要など「水際作戦」の強化と福祉事務所の機械的対応を助長する内容です。

(3) ぜん息医療費助成で継続に消極的な舛添知事 資料：26

舛添都知事は、3月7日の記者会見で、ぜん息医療費全額助成制度の継続を求める運動に対して「タックスペイヤー（納税者）の都民を、納得させることができるのか」「制度創設から5年後の見直しは、和解条項に入っている。見直しは当然」と新規患者の受付打ち切りと一部負担導入の猪瀬都政で打ち出した方針を変更する意思のないことを明らかにしました。

(4) 東京都が国家戦略特区の指定に向けて動き出す 資料：27

東京とは、3月10日に前田信弘副知事を座長に都幹部で構成する「国家戦略特区タスクフォース（任務部隊）」を発足させました。

舛添都知事は、「役人の発想を超えたアイデアを出していく事が必要。国家戦略特区の成否が2020年東京五輪を目指して、決定的に重要な一步となる。必要な規制緩和や改革は、東京が他の部門全体に先んじていく」とあいさつし、安倍暴走内閣がすすめる「世界で一番企業が活動しやすい国」を東京が先行してすすめることを明らかにしました。

2、当面の重点課題

(1) プログラム法の具体化を許さず、「医療・介護総合法案」の徹底審議の中で廃案の世論を広げます

プログラム法は、現在開会の第186通常国会から順次社会保障制度の大改悪をすすめるものです。2月12日には「医療・介護総合法案」が閣議決定、国会に上程されました。3月28日衆議院厚生労働委員会での趣旨説明、4月上旬からの審議入りで早期成立が狙われています。医療と介護という異なる法案を抱き合わせて審議・成立をはかるという異常なやり方です。

介護については、要支援はずしなどマスコミでも取り上げられて国民の関心も広がりつ

つありますが、医療の病床削減など医療供給体制の改編や都道府県による「医療の必要量」の設定など地域医療の崩壊につながる重要な改悪案であることはほとんど取り上げられていません。あわせて、診療報酬の-1.26%改定では、保団連会員調査では回答の4割の病院・診療所で訪問診療からの撤退・廃業を考えているという深刻な結果もでています。

すでに審議入り間近ですが、徹底審議で廃案をめざすために地元国会議員と衆参厚生労働委員への働きかけ、社保協の「安心の医療・介護」署名を一気に広げることが必要です。とくに4月の行動が重要になりますので、4月24日の「輝け！いのち4.24ヒューマンチェーン行動」そのものの成功はもちろんですが、当日までの世論構築に全力を挙げます。

1) 「憲法をいかし、安心の医療・介護を求める国会請願」署名を一気に広げるために署名チラシ付ポケットティッシュを作成

署名を広げることと世論構築のため、4月に宣伝強化ゾーンを設定し、全都・全国一斉に宣伝行動を巻き起こします。

現在取り組んでいる署名を広げるために、中央社保協で署名チラシ付ポケットティッシュを作成しましたが、投函者が切手を貼る方式のため、東京では昨年同様受取人払い方式で独自にティッシュを作成します。

昨年は、ティッシュにチラシを封入して、地域に送付しましたが、折り・封入費用が1個で約3円（合計約12万円）かかるため、今回は折り・封入は各地域で行います。料金は送料含めて東京社保協で負担します。希望を取って1千個単位で送付します。

宣伝強化ゾーン 4月14日（月）～23日（水）

東京社保協では4月14日（月）13:00～ 巣鴨地藏通り商店街で中央社保協と共同で宣伝を行います。

2) 国会前座り込み・議員要請・厚生労働委員会傍聴を一体で

4月上旬から「医療・介護総合法案」が審議入りされますので、衆議院段階では毎週水曜日、金曜日に国会前座り込み・議員要請・厚生労働委員会傍聴に取り組みます。詳細は4月2日（水）の中央社保協運営委員会で決定しますので、事務連絡で加盟団体・地域社保協に呼びかけます。

3) 衆参厚生労働委員への要請FAX

衆参厚生労働委員に対して、地域の実態を突き付けながら法案の徹底審議・廃案を求める要請FAXにとりくみます。文案ができ次第、加盟団体・地域に呼びかけます。

4) 国会前昼集会

日時 4月9日、23日、5月14日、28日、6月11日（全日水曜日）

時間 12:15～13:00

場所 衆議院第2議員会館前

※地域社保協は社保協ののぼりを持って参加してください。

5) 国会議員要請行動

①中央社保協（全日本民医連と共催）の国会行動

日時 4月23日 10:30～

場所 衆議院第2議員会館多目的会議室

②東京社保協・東京土建・東京民医連合同の国会行動

前回常任幹事会で4月16日を予定しましたが、東京土建が大手企業交渉のため、4月16日だと参加が困難です。そのため、以下の日程に変更します。会場・タイムテーブルなどは3団体で相談の上、事務連絡でお知らせします。当日の任務分担等は第2回常任幹事会で決定します。

日時 5月14日(水) 10:30～

場所 参議院会館内（1か月まで予約なので4月14日以降に確定）

※12:15からの昼集会まで行動します

6) 「輝け！いのち4.24ヒューマンチェーン行動」の成功を

チラシ参照

日時 4月24日(木)（集会成功のため第2回常任幹事会は日程変更）

会場 日比谷野外音楽堂→国会包囲

タイムテーブル

11:30～ 受付開始（日比谷野外音楽堂）

12:30～13:15 「‘輝け！いのち’市民大集会」

13:30～ 国会請願パレード

※パレード後、そのまま歩道を徒歩で国会を一周

14:30～ 国会包囲ヒューマンチェーン

※国会正門前を主エリアにし、議員会館前を介護・障がい者エリアに

15:00頃 ヒューマンチェーン完成

※その場でシュプレヒコール、プラカード掲示など

15:30 終了・解散予定

7) 各自治体への要請、懇談の強化と情報の集中を

- ① 介護保険の要支援はずし、自治体の地域支援事業への移行では、自治体も対処に苦慮しています。自治体への要請、懇談、議会各会派に対して地域の実態を伝えます。
- ② 中央社保協として、医療・介護の実態をつかみ、厚労省交渉や委員会審議に活かしますので、相談会などで得た情報を事務局に集中してください。

(2)「70～74歳の窓口2倍化」に都として手立てを求める

2014年度予算が3月20日に成立しました。この予算には、4月以降70歳到達時から窓口負担を現在の1割から2割に倍加することが見込まれています。2倍化による影響は2013年12月2日の参議院厚生労働委員会質疑の中で、共産党小池晃議員の質問に対する政府参考人（木倉敬之氏）から「予算措置していた2600億円が減、医療費は受診行動の変化で2100億円減で給付費は1400億円減、患者負担が1900億円増

見込んでいる」との答弁がありました。窓口負担の増加以上に受診抑制が働くことを見込んでいることが明らかになっています。

社保協としては、国に対して現在の予算措置を継続するように働きかけつつ、東京都に対して「値上げされる1割分を補てん」都独自施策の創設を求める署名に取り組むことを第44回総会で確認しました。署名用紙は、宛先も含めて、関係諸団体と相談の上、作成し、次回常幹に提案します。

(3)「相談活動ハンドブック2013年版」を活用して相談会を旺盛に

- ①有料普及11,767部(2月25日現在)
- ②地域での相談会を旺盛に開催します。
- ③相談員養成講座を兼ねた相談活動交流集会を検討します。

(4)国保改善のたたかい

①国保自治体アンケート

- ①2月25日現在の回答状況23区24市1町2村(回答率80.6%)
- ②自治体からの修正もあり、総会で配布したものを修正して製本しました。改めて全自治体、加盟団体・地域社保協等に配布します。

②中央社保協「国保都道府県単位化全国会議」の開催

当初、6月8日(日)で提案していましたが、会場の確保が困難なため日程変更を行います。

日時 6月22日(日)

会場 全労連会館2階ホール

※詳細は4月2日中央社保協国保部会で協議します。

(5)2014年滞納処分・差押問題東日本学習交流集会

日時 2014年3月29日(土)11:00～

会場 けんせつプラザ東京5階会議室

資料代 1,000円

参加 東京76人、中央団体25人、他県72人 計173人が参加

(6)DVD「東京都知事選挙の結果と今後の闘いの展望」で網の目の学習運動を

3月6日の第44回総会で行った渡辺治先生の講演会をDVDで作成しました。制作費用3万円、コピー代金もありますので、1枚500円で80枚を目標に普及し、地域社保協幹事会や小学習会などを旺盛に開き、学習を広げます。注文書を作成し、普及します。

(7)第42回東京社保学校の開催時期について

※常任幹事会后、会場と日時を確定しました。

日時 2014年7月19日(土)

会場 けんせつプラザ東京(東京土建本部会館)

※テーマは、労働法制改悪と社会保障制度の改善、憲法問題、国家戦略特区と東京の動き、の3テーマで講師を依頼します。

3、要請事項、その他

(1) 加盟団体・友誼団体からの要請

以下の2団体については、総会で訴え参加者にも協力してもらいました。4月に数枚の署名用紙を送付しますので、総会に参加できなかった役員などの協力を訴えてください。歯科保険医協会の署名は、すでに送付済みです事務局で保管しているところは早急に社保協事務局に送って下さい。東京土建からのアスベスト署名は、地域社保協にはすべて東京土建の支部から事務局に参加しているはずですので、各支部から幹事会や役員会で訴えてください。

1) B型肝炎訴訟東京原告団・弁護士からの要請(再掲)

肝がん・肝臓病でなくなる方は毎年5万人以上います。B型肝炎・肝硬変の患者は、毎年34万円・18万円という自己負担があり、民間の「がん保険」に入れないウイルス性肝炎の感染者(キャリア)には大きすぎる負担です。医療費助成などの「恒久対策」の検討は、B型肝炎訴訟で原告・弁護士と国が約束したものです。そのため、厚労大臣のもとで「肝硬変・肝がん患者支援のあり方について検討」されています。今国会で制度の創設をさせるために患者団体、訴訟原告団・弁護士として1000万署名に取り組んでいます。社保協としても制度創設に向けて支援・協力するため、総会で弁護士からの訴えと総会参加者に署名を呼びかけるとともに資料として4月に団体・地域に署名用紙を配布します。

2) 東友会から「現行法の改正を求める請願」署名の協力要請(再掲)

東京社保協加盟の東友会(東京都原爆被害者団体協議会)より「現行法(原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律)の改正を求める請願署名」と東京地裁に提出する要請署名の協力の要請がありました。

署名は、ふたたび被曝者をつくらぬとの決意をこめ、原爆被害者に対する償いと核兵器の廃絶を趣旨とすることを法の目的に明記すること原爆死没者・すべての被爆者に償いを求めるものです。

東京社保協として加盟団体である東友会の運動を支援するとともに平和の願いを実現するためにも署名に協力します。総会で東友会役員から訴え、総会参加者に署名の協力を呼びかけるとともに資料として4月に団体・地域に署名用紙を配布します。

3) 野鳥の会「環境保全と両立するオリンピックの開催のため、葛西臨海公園のカヌー競技場計画の見直しを」要望署名への協力

日本野鳥の会は、2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会と協力関係にあります。オリンピック開催にあたって、葛西臨海公園にカヌー競技場の建設計画の見直し

を求めて運動を展開しています。社保協としても環境に配慮した開催を求めていますので、要望署名に協力します。

(2)「6.8共同シンポジウム」実行委員会への参加 資料：29～30

別紙開催要綱（案）のようにシンポジウムが計画されています。障都連（全障協）、福保労からも東京社保協として実行委員会への参加が呼びかけられましたので、実行委員会に参加します。

実行委員会呼びかけ団体＝社会福祉経営者同友会、障全協、全保連、福祉保育労
集会タイトル＝「福祉が足りない！利用者・経営者・労働者が社会福祉を問う共同シンポジウム－公的責任で、質・量ともに十分な基盤整備・人材確保を」

日時 2014年6月8日(日)13:00～16:30

会場 星陵会館

(3)学習会講師、総会あいさつなど

- ① 3月27日(木)18:30～ 文京社保協学習会→寺川
- ② 3月27日(木)18:30～ 新宿社保協総会→相川
- ③ 3月27日(木)18:15～ 江東社保協第21回総会→松本副会長
- ④ 3月28日(金)10:00～ 東京土建国会行動・学習会→寺川
- ⑤ 3月28日(金)18:30～ 台東社保協第20回総会→寺川
- ⑥ 4月6日(日)14:00～ 新婦人練馬支部光が丘21班学習会→寺川
- ⑦ 4月9日(水)18:30～ 渋谷社保協学習会→寺川
- ⑧ 4月11日(金)18:30～ 葛飾社保協学習会→相川
- ⑨ 4月20日(日)10:00～ 障都連第41回総会→寺川
- ⑩ 4月22日(火)18:30～ 医療生協三鷹ブロック学習会→相川
- ⑪ 4月30日(水)15:30～ 東京保健生協学習会→寺川
- ⑫ 5月11日(日)13:00～ 国分寺社保協学習会→相川

(4)当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

3月

- 27日(木)18:30～ 文京社保協学習会
18:30～ 新宿社保協総会
18:30～ 江東社保協
- 28日(金) 都議会第1回定例会閉会
10:00～ 東京土建独自国会行動・学習会
18:30～ 台東社保協第20回総会
- 29日(土)11:00～ 2014年滞納処分・差押問題学習交流集会
- 31日(月)10:00～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会

4月

- 2日(水)14:00～ 中央社保協第10回運営委員会

- 18：30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
3日(木)10：00～ 第10回東京自治研基調報告起草委員会
6日(日)14：00～ 新婦人練馬支部光が丘21班学習会
8日(火)13：00～ 消費税廃止各界連絡会事務局会議
9日(水)12：15～ 国会前昼集会
18：30～ 渋谷社保協学習会
11日(金)18：30～ 葛飾社保協介護学習会
12日(土)13：30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第8回総会
14日(月)～23日(水) 社会保障改悪阻止宣伝強化ゾーン
14日(月)13：00～ 中央社保協と共同宣伝行動
17日(木)13：30～ 東京社保協第2回常任幹事会
19日(土)13：00～ 西東京社保協総会
20日(日)10：00～ 障都連第41回総会
21日(月)18：00～ 中央社保協第11回代表委員会
22日(火)13：00～ 2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会
18：30～ 医療生協三鷹南支部学習会
23日(水)10：30～ 中央社保協国会議員要請行動
12：15～ 国会前昼集会
18：30～ 東京自治研第3回実行委員会
24日(木)12：30～ 輝け！いのち4.24ヒューマンチェーン行動
25日(金) 中央社保協「介護保険厚生省レクチャー」
26日(土)09：30～ オリンピック競技施設の視察バスツアー
30日(水)15：30～ 東京保健生協社保活動交流集会

5月

- 7日(水)14：00～ 中央社保協第11回運営委員会
11日(日)13：00～ 国分寺社保協学習会
14日(水)10：30～ 独自国会行動
12：15～ 国会前昼集会
22日(木)13：30～ 東京社保協第3回常任幹事会
28日(水)12：15～ 国会前昼集会
31日(土) オリンピックのシンポジウム(名称など詳細未定)

6月

- 4日(水)14：00～ 中央社保協第12回運営委員会
8日(日)13：00～ 「6.8共同シンポジウム」
11日(水)12：15～ 国会前昼集会
16日(月) 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議
22日(日) 第186通常国会閉会日(予定)
中央社保協「国保都道府県単位化全国会議」
26日(木)13：30～ 東京社保協第4回常任幹事会

7月

10日(金)～11日(土) 中央社保協第58回全国総会(予定)
24日(木)13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会

8月

2日(土)～3日(日) 日本母親大会
2日(土)～4日(月) 保育合研
28日(木)13:30～ 東京社保協第6回常任幹事会

9月

25日(木)13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会

10月

12日(金)～13日(土) 第28回日本高齢者大会
23日(木)13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会
25日(木)～27日(土) 中央社保協第42回中央社保学校

11月

27日(木)13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会

12月

7日(日) 第10回東京自治研究集会
14日(日) 東京母親大会
25日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

2015年1月

22日(木)13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会

2月

下旬を目途に第45回総会